

**Subject:** [oshiekata-himeji:00038] 【はじめての特別支援ナビ\_03】

**From:** 許 鍾萬 <ho@hkg.odn.ne.jp>

**Date:** 2018/03/28 22:13

**To:** oshiekata-himeji@toskansai.jp

★教え方セミナー姫路 公式HP

<https://oshiekata-himeji.jimdo.com/>

↑ はじめてナビをPDFで随時アップ中！

=====

TOSS教え方セミナー姫路会場  
事務局の許鍾萬です。

【はじめての特別支援ナビ】 第3弾です。

いくつかのトピックに分けて紹介します。  
ご自身のスタイルにあったトピックを選んで  
一緒に学びませんか。  
もちろん、全部やる！もオススメです。  
時間にゆとりのある春休みですから。

=====

■ Topic 1 サンプル映像を視聴して学ぼう！

このトピックでは、スマホやパソコンで  
すぐに見られる映像資料を紹介します。  
下のリンクから「サンプル動画を見る」を  
クリックしてお楽しみください。  
第3弾は、こちらです。

↓

『その子を変えるのではなくて、  
自分が変わらなくては関係性は変わらない』  
(埼玉県 長谷川博之先生によるセミナー映像)

[http://m.tos-land.net/products/detail.php?product\\_id=350](http://m.tos-land.net/products/detail.php?product_id=350)

2017年2月、神奈川で開催された  
「第2回 長谷川セミナー  
in神奈川セミナー」の動画配信です。

「多くはね、関係性の問題なんです。  
先生がその子と関係を作れていないことによって、  
先生の言っていることが正しいのかもしれないけど、  
入らないんです。」

「間(あいだ)の問題を抜きにして、  
その子をよくしようというアプローチを  
私たちはしがちなんです」

「関係性の問題です。  
ですから、その子を変えるのではなくて、  
自分が変わらなくては関係性は変わらない」

生徒指導で圧倒的な実践を行っている  
長谷川氏の子供への対応・仕事を  
様々な角度からお伝えします。

「子どもとの関係性」  
「肯定的フィードバックの実例集」  
「長谷川氏の一日と一年」  
「学校作り」「読書」  
長谷川博之が丸ごとわかる  
大人気のセミナー第2弾です！  
年度初めの4月のうちに  
ぜひご覧頂きたい内容です。

## ■ Topic 2 そうだ！読書しよう！オススメ本紹介

このトピックでは、春休みのうちに読んでおきたい  
特別支援教育に関する本を紹介します。  
オススメの書籍、第3弾はこれです。

↓

『ASD（アスペルガー症候群）、ADHD、LD  
お母さんができる発達障害の子どもの対応策』

～問題行動を理解して

お母さんと子どもをサポートする本～

宮尾 益知 監修 (河出書房新社)

<http://www.kawade.co.jp/np/isbn/9784309248134/>

許の勤務校では、校長先生から  
この本のコピーが数ページ配られました。  
特別支援学級の保護者にも貸し出しました。

幼児期から中学校入学まで、  
子育てのコツがよくわかる本です。  
子どもへの対応を少し変えるだけで  
お母さんの子育てがもっと楽になります。  
発達障害の子どもの子育ては、とても大変です。  
そこで、お母さんが少しでも楽になる  
子育てのコツを専門医である宮尾ドクターが  
がやさしく解説しています。  
子どもと一緒に親も育ちあう一冊です！  
(もちろん教師にもオススメです)

### ■ Topic 3 仕事が3倍速くなる！ノート作りLIVE

このトピックでは、  
特別支援学級担任の実務をささえる  
「ノートづくり」を発信していきます。  
通常学級と同じように、特別支援学級の担任になっても  
「黄金の三日間（出会いからの三日間）」があります。  
そのためのノートを作ることが大切です。

ノートづくりの、第3弾はこれ。



『 児童名簿・教室配置 を作ろう 』

名簿や教室配置のプリントを作成し  
ノートに貼り付けておきます。  
これがないと、クラスに6人いるので  
交流学級が何年何組なのか、  
交流学級の先生が誰なのかを忘れてしまいます。

次のようなイメージです。

学級名	担任	給食	交流児童	交流学級担任
青空学級 6名 知的	許鍾萬	交流	児童名 (1-1)	交流担任A
		青空	児童名 (2-1)	交流担任B
		交流	児童名 (3-1)	交流担任C
		交流	児童名 (4-1)	交流担任D
		交流	児童名 (5-1)	交流担任E
		青空	児童名 (6-1)	交流担任F
たんぽぽ 5名 知的	担任名	交流	児童名 (1-1)	交流担任A
		青空	児童名 (2-1)	交流担任B
		交流	児童名 (3-1)	交流担任C
		交流	児童名 (4-1)	交流担任D
		交流	児童名 (5-1)	交流担任E
		青空	児童名 (6-1)	交流担任F

児童名簿に

「交流学級のクラス」や

「交流学級の担任名」が

入っているのがポイント。

そうしないと、例えば隣のクラスの先生が休みで

補教に入る場合、子供を何年何組の交流に

行かせればいいのか分かりません。

自分のクラスだけでなく、

他の特別支援学級の名簿も一覧になっているのが

この資料のポイントです。

作ってみて、とても便利だと思いました。

この名簿と一緒に「教室配置図」を貼ります。

どの学校にもあると思います。

クラス名の上（余白）に、

そのクラスへ交流に行く児童の名前を記入します。

クラス名の下（余白）に、

交流学級の担任名を記入します。

こうすると、誰がどのクラスへ行くのか

一目で分かるようになります。

名簿では分からない、位置関係を分かります。

防犯上、学級経営上、

どちらにも役立つ資料です。

さらに、これを拡大して教室に掲示しておきます。  
そうすると、担任が休んだときでも  
支援員さんや他のクラスの担任などが見て  
指示を出すことができます。

そうこうしているうちに  
入学式の準備も1年団ですすんでいます。  
この時期、1年団は「勝負の時期」です。  
そこに、特別支援学級の入学児童がいれば  
同じペースで仕事せざるをえません。

今日も職員室にいと  
次から次へと1年担任がやってきます。  
ここで大事なポイントは

『打ち合わせ事項は、細やかに記録する』  
『文書にして印刷し、全員で共有する』

集まって打ち合わせしても  
思い込みによるミスがおこります。  
自分なりの解釈が入ってしまい、  
そこからズレが生じます。  
人数が多ければ多いほど、ズレが生じます。  
それを防ぐことができます。

その場で書く、  
その場で配る、  
その場で確認する

この3つを徹底しています。  
もちろん、資料はノートに貼っておきます。

( つづく )

役立つ情報も本MLで  
少しずつ紹介していきます。  
お近くの先生にも、ぜひご紹介ください。

---

★教え方セミナー姫路 公式HP  
<https://oshiekata-himeji.jimdo.com/>

↑ はじめてナビをPDFで随時アップ中！  
MLに発信したバックナンバーを  
PDFでダウンロードできます。  
どうぞご利用ください。